平成２３年１２月２２日
小 平 市 教 育 委 員 会

小平市立小・中学校の給食で使用する食材の放射性物質検査結果について（第１報）

小平市立小・中学校の給食で使用している食材の放射性物質検査結果について、お知らせいたします。

１　検査機関　　（財）東京顕微鏡院

２　検 査 日　　平成２３年１２月１７日

３　検査方法　　ゲルマニウム半導体検出器を用いたガンマ線スペクトロメータによる核種分析法

４　検査結果

○　中学校（食材採取日：１２月１６日）

品目	産地	放射性物質検査結果（Bq／kg）					
		ヨウ素		セシウム 134		セシウム 137	
		結果	検出下限値	結果	検出下限値	結果	検出下限値
米	北海道	不検出	１．１	不検出	１．３	不検出	１．４
牛乳	群馬県	不検出	１．０	不検出	１．１	不検出	１．２
キャベツ	愛知県	不検出	１．１	不検出	１．３	不検出	１．２
にんじん	千葉県	不検出	１．３	不検出	１．３	不検出	１．２
豚肉	青森県	不検出	１．０	不検出	１．１	不検出	１．１

○　第一小学校（食材採取日：１２月１６日）

品目	産地	放射性物質検査結果（Bq／kg）					
		ヨウ素		セシウム 134		セシウム 137	
		結果	検出下限値	結果	検出下限値	結果	検出下限値
たけのこ水煮	茨城県	不検出	１．６	２１	－	２６	－
チンゲン菜	茨城県	不検出	１．１	不検出	１．２	不検出	１．６
パセリ	福岡県	不検出	１．３	不検出	０．９	不検出	１．４
もやし	群馬県	不検出	１．１	不検出	１．１	不検出	１．０
ポークハム	茨城県	不検出	１．１	不検出	１．４	不検出	１．６

※茨城県産のたけのこ水煮から検出された放射性セシウムは、食品の安全性を規定しております食品衛生法の暫定規制値を大幅に下回っておりますが、現在、厚生労働省において暫定規制値の見直しが行われていることから、当面の間、使用を控えることとします。

○　第二小学校（食材採取日：１２月１６日）

品目	産地	放射性物質検査結果（Ｂｑ／ｋｇ）					
		ヨウ素		セシウム 134		セシウム 137	
		結果	検出下限値	結果	検出下限値	結果	検出下限値
米	北海道	不検出	１．１	不検出	１．０	不検出	１．４
しめじ	長野県	不検出	１．０	不検出	１．０	不検出	１．２
たまねぎ	北海道	不検出	１．１	不検出	１．２	不検出	１．１
にんにく	青森県	不検出	１．２	不検出	１．２	不検出	１．２
豚肉	群馬県	不検出	１．２	不検出	０．９	不検出	１．３

※検出下限値とは

その分析法や計測機器で検出できる最小値（最小限度）のことをいい、この値は、測定環境（自然界に存在する大気中の放射線量等）、測定条件（時間、食品重量等）、検査対象品目によって異なってきます。

≪参考≫

暫定規制値

核種	暫定規制値（Ｂq／ｋｇ）	
放射性ヨウ素（混合核種の代表核種：Ｉ－１３１）	飲料水	３００
	牛乳・乳製品	
	野菜類（根菜、芋類を除く）	２，０００
	魚介類	
放射性セシウム	飲料水	２００
	牛乳・乳製品	
	野菜類	５００
	肉・卵・魚・その他	